



2024年5月14日

各 位

会社名 株式会社 加藤製作所
代表者 代表取締役社長 加藤公康
(コード番号 6390)
問合せ先 執行役員 総務人事統括部長 石丸靖
(TEL 03-3458-1111)

中国におけるミニショベル事業の見直しについて

当社は現在、当社の子会社である加藤中駿（廈門）建機有限公司（以下、加藤中駿）が中国福建省廈門市において製造・販売しているミニショベル事業について、2024年6月に期限を迎える2社間での合弁契約の期間延長は行わず、同社の清算を前提に両社が保有する株式の処分を含めた協議を合弁先との間で進めております。

加藤中駿は、2004年に当時の石川島建機株式会社（現在は当社に吸収合併）と香港の中駿機械控股有限公司の共同出資により設立。技術供与を行ったのち、翌年からミニショベルの生産・販売を開始いたしました。以降、中国の高度経済成長と市場からの高い製品評価に支えられ売上・販売台数は順調に増加し、中国国内の景気減速時にも黒字を維持するなど同社の業績は堅調に推移してまいりました。

しかしながら、近年になり中国地場メーカーの台頭に加え、不動産不況を起因としたインフラ投資の鈍化による建設機械の需要低下など厳しい事業環境が継続し、現在も回復の目途は立っておりません。

このような状況下、当社では同事業における将来性や継続時のリスク等を慎重に検討した結果、合弁契約期間の更新は行わず、同社の清算も含めた抜本的な見直しが必要と判断いたしました。

本件は、現在推進中の中期経営計画にて掲げた将来の基盤構築（選択と集中）における当社の海外事業ポートフォリオ見直しの一環であり、2024年3月8日に公表しました「連結子会社 加藤（中国）工程机械有限公司における生産の一時停止について」の通り、本件を含め、長らく当社グループにおいて業績の一翼を担ってきた中国2拠点の合理化を前提とした根本的な事業の見直しを現在推進しております。

一方、次なる飛躍に向け当社は新たな成長市場として中国を抜き世界最大の人口大国に成長したインドでの事業基盤構築を目的に2024年1月に「インド事業準備室」を本社内に新設しました。今後は、中国に代わる新たな主要市場として同国の旺盛な建設機械需要の取り込みに加え、当社がこれまでアプローチできていなかったインド周辺国を含めた商圏の拡大を実現し、中長期的な収益源の確保に努めてまいります。

なお、本件に関わる2025年3月期の連結業績に与える影響については現在、精査中であり、当該計画を含めた当社海外事業の展開については進展があり次第、適宜公表していく予定です。

【ご参考】加藤中駿 会社概要

会社名：加藤中駿（廈門）建機有限公司
所在地：中国福建省廈門市
設立日：2004年10月22日
資本金：3,000万人民币元（当社出資比率51.0%）
事業内容：油圧ショベル等の製品及び部品の製造・販売

以上